

別紙 1

実施年度	年度
------	----

計画書提出日：令和 年 月 日

事業計画書（案）

会（ 市町）

注：1 件ごとに作成すること。

1 事業地の概要

名称	所在

2 現状と課題

(1の事業地の概要、地域の特性などを記載するとともに、その地域をとりまく課題を具体的に記載する)

3 事業の目的 (2の課題解決に向けた本事業の内容)

4 これまでの取組状況

(2の課題解決のためにいままで実施してきた内容と、これまでの取組以外で本事業での取り組みがなぜ必要なのか、具体的に記載する。)

5 目標指標 (2の課題に即した現状値と目標値を設定する)

指標	現状値 (年度)	目標値 (年度)

(目標指標設定の考え方)

6 事業計画

事業内容	事業量	事業費	補助金額
		円	円
		円	円
計		円	円

※事業内容は、別表1の工種から選択する

7 実施方法

(6の事業計画の内容について、誰が何をするのかを具体的に記載する。また、取組内容に新規性、先進性、創造性がある場合は、その内容(※)を記載する。

※例示 地元の人材や環境などが活かされた取組、森林整備や環境保護に対する理解醸成に繋がる取組、地域の安全向上のための取組など)

8 実施期間

年 月 日～ 年 月 日

9 事業完了後の保全・管理方針等

(事業完了後、誰がどのように維持管理していくか具体的に記載する。

また、本事業の取組を外部にPRするなど地域に発展させるための手法を記載する。)

10 添付書類

(1) 位置図 (縮尺5万分の1程度の地形図に対象集落の位置を記入したもの)

(2) 区域図 (縮尺5千分の1程度の地形図に事業予定地を記入したもの)

(3) 現況写真

11 審査結果通知送付先 (確実に届く住所を記載すること)

(郵便番号)

(住所)

(担当者名)

別紙 1

記載例

実施年度	年度
------	----

計画書提出日：令和 年 月 日

事業計画書（案）

会（ 市町）

注：1 件ごとに作成すること。

1 事業地の概要

名称	所在
〇〇山	●●市大字××1234ほか2

2 現状と課題

(1の事業地の概要、地域の特性などを記載するとともに、その地域をとりまく課題を具体的に記載する)

〇〇山は、●●国定公園に位置している。しかし、〇〇山周辺の集落は竹が増えており高齢化のため、それを手入れする人も少なくなり、その面積は徐々に広がっている。

〇〇山はもともと瀬戸内海を一望できる展望スポットとして景観を楽しむ人が多く訪れていた。しかし、近年は竹が多く繁茂し、景観が損なわれ、登山道も強風のたびに枯れた竹に塞がれるなど、安全対策の面からも早急な対策が必要となっている。

3 事業の目的(2の課題解決に向けた本事業の内容)

〇〇山を中心とした竹の一群を伐採し、本来の景観を復元するとともに、伐採後は地域ボランティアにより継続的な景観の維持を図る。

4 これまでの取組状況

(2の課題解決のためにいままで実施してきた内容と、これまでの取組以外で本事業での取り組みが必要なのか、具体的に記載)

地域のボランティア「〇〇山を守る会」により、年に数回登山道沿いの枯竹を除去してきたが、台風等の後には相当量の竹が倒れており、ボランティアのみでの対応に苦慮する場合は、●●市が△△森林組合に委託して倒れた竹を除去していた。

地元から枯竹や倒れた竹だけでなく竹林本体の伐採を望む声が上がっており、本事業を活用して〇〇山の竹の一群を全て伐採し、その後は地域ボランティア等で維持できる体制づくりをしていく。

5 目標指標(2の課題に即した現状値と目標値を設定すること)

指標	現状値(年度)	目標値(年度)
〇〇山の竹林の減少	4 ha	0 ha

(目標指標設定の考え方)

当事業により、〇〇山の竹林を伐採するとともに、地域ボランティアにより継続的に再生竹を除去し、4 haの竹林を×年後に0 haにすることで、登山者の安全確保や景観保全に資する。

6 事業計画

事業内容	事業量	事業費	補助金額
竹林伐採（繁茂竹林の全伐）	4 ha	〇〇〇円	×××円
		円	円
計		〇〇〇円	×××円

※事業内容は、別表1の工種から選択する

7 実施方法

（6の事業計画の内容について、誰が何をするのかを具体的に記載する。また、取組内容に新規性、先進性、創造性がある場合は、その内容を記載すること。）

竹の全伐は地元事業体である〇〇森林組合に委託し、〇〇山の竹を全て伐採、棚積みしてもらう。

本取組みは、竹を全伐する取り組みであり、それ以降の再生竹の伐採を地域ボランティアが行い、継続的に竹を絶やすような体制づくりをすることで、地域の竹をどのように管理していくかを地域に普及していく。

8 実施期間

年 月 日～ 年 月 日

最終日は2月末日

9 事業完了後の保全・管理方針等

（事業完了後、誰がどのように維持管理していくか具体的に記載する。また、本事業の取組を外部にPRするなど、地域に発展させるための手法を記載する）

地域ボランティア「〇〇山を守る会」が毎年再生竹を伐採し、竹を駆逐するとともに、登山道沿いの管理を行い、〇〇山の景観を維持する。

本事業での取り組みについては、地元広報誌で積極的に発信するとともに、市のHP等で積極的にPRする。

所有森林で実施する場合は、施業後の森林で複数人の活動が見込まれるなど、多面的機能を持続的に発揮できる活動を具体的に記入すること。

10 添付書類

- (1) 位置図（縮尺5万分の1程度の地形図に対象集落の位置を記入したもの）
- (2) 区域図（縮尺5千分の1程度の地形図に事業予定地を記入したもの）
- (3) 現況写真

11 審査結果通知送付先（確実に届く住所を記載すること）

（郵便番号）〒●●●-××××

（住所）〇〇市××字△△1234

（担当者名）●●